

Topic 04 柳田 ミエさん、木村 トミさんの百寿祝う

いつまでも、お元気で

柳田ミエさん（花輪：写真上）と木村トミさん（花輪：写真下）が満 100 歳の誕生日を迎え、市から顕彰状と祝い金が贈られました。

柳田さんは、大正 12 年 8 月 24 日生まれ。施設では、いつも元気に過ごし、周りを明るくする盛り上げ役になっています。好きなことは、お出かけときりたんぽづくり。施設では、柳田さんを講師に、きりたんぽづくりをする計画もあるそうです。「よく食べよく寝て、体を動かす。くよくよしない明るい性格」が長寿の秘訣だそうです。

木村さんは、大正 12 年 9 月 17 日生まれ。施設では、よく周りの人と笑顔で話しており、好きなものは民謡や相撲、そしてビール。お酒が進むと陽気になって、歌ったり踊ったりします。「お酒と食べることが楽しみで商いも頑張ってこられたし、長生きができた」と話していました。



Topic 05 武蔵野大学との域学連携プログラム 研究成果を報告



武蔵野大学の学生らが、9月12日に、まちなかオフィスで「UI ターン企業研究プログラム」をテーマに研究成果を報告しました。学生からは、農家や企業などへのインターンシップを通して、さつまいもの干し芋サンドや燻製レーズンなどの新商品の開発、食品スーパーの呼び込み方法など、地域活性化に向けた提案が発表されました。

Topic 06 かつの牛のさらなる普及を願って かつの牛 自動販売機設置



かつの牛自動販売機の設置を祝うセレモニーが、9月20日に、鹿角花輪駅前観光案内所前で開かれました。この自動販売機は、かつの牛を手頃な値段で、誰でも、いつでも購入できるようにという思いで設置されたものです。かつの牛振興協議会の加藤会長は「かつの牛の消費拡大につながってほしい」と話しました。

Topic 01 優雅な手踊り 花輪ばやしのそのあとで

花輪の町踊り



「花輪の町踊り」が、8月27日から9月17日にかけて、花輪ばやしに参加する各町内を会場に開催されました。花輪ばやしのあとかから、中秋の名月までの期間に順番に開かれるもので、伝承曲は「花輪甚句」や「おやまこ」、「豊年万作」など12曲あり、三味線や太鼓の音色と唄に合わせて、ときに軽快に、ときに優雅な手踊りが披露されます。

天候などの事情により開催できなかった町内もありましたが、開催した町内では、篝火を囲み、子どもから大人まで幅広い年代の人が、思い思いの浴衣を着て、楽しそうに踊る姿がありました。



Topic 02 中滝ふるさと学舎 地域おこし協力隊 新たに委嘱 ヘザー・ブラウンさん



新たな地域おこし協力隊として、9月12日に、ヘザー・ブラウンさんが委嘱されました。ブラウンさんはアメリカ出身の38歳で、これまでフリーランスのカメラマンとして映像制作に携わってきました。勤務する中滝ふるさと学舎では、その技術や経験を生かして、自然や人々に焦点を当てたドキュメンタリーなどを作り、世界に発信していきたいと話しています。

Topic 03 かつの北限の桃 実が大きく 糖度も高く



JA かつの北限の桃生産部会が、9月4日に、桃の生育状況を報告するため、関市長を訪れました。今年は、生育が平年より1週間ほど早く、中村部会長は「実は平年よりやや大きく、猛暑で糖度も増して、おいしい桃ができた」と話しました。関市長も「歯ごたえがあり、甘くておいしい」と舌鼓を打つおいしさです。収穫は今月上旬ごろまで続きます。